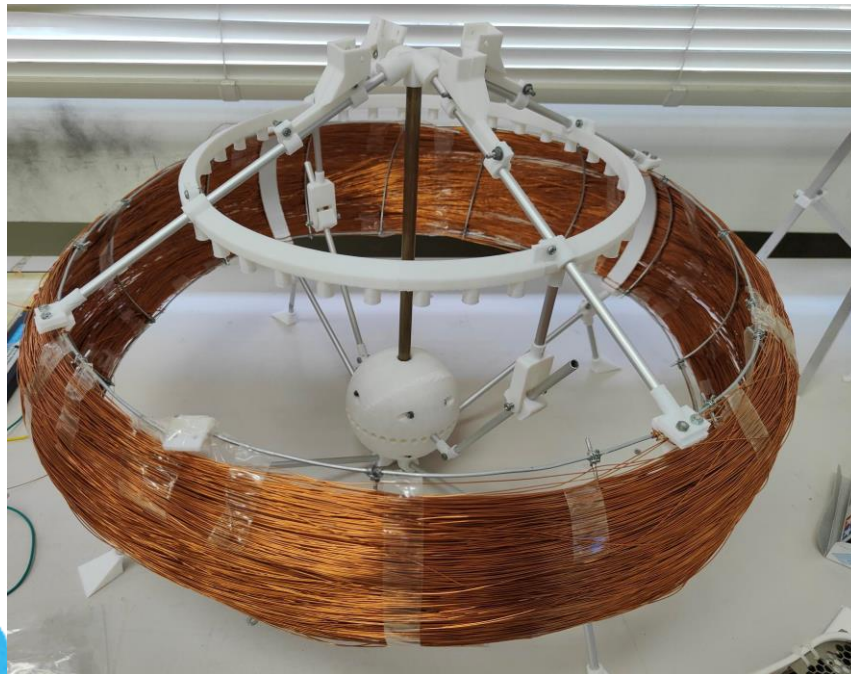


緊急時でも電気を確保！

電気を養殖しませんか？

プロジェクトの背景

災害によって停電が発生した場合、復旧するまでの間は各自治体または、各家庭での対応が求められるが、緊急時に使用できる発電機は広く普及していない。そのため、日本が島国であることを利用して波のエネルギーから小型で安定供給のできる発電機を開発し、この課題を解決したい。



商品・サービス

一人が簡単に海に向けて投げ込めるくらいの小さな発電機で岸壁や海底などに固定しなくてもよく、投げ込んでからすぐに発電可能な発電機の提供。

ポイント

今の世の中では電気という存在なしでは生活できない。そんな中で、停電など電気が使えない生活を強いられるようになる瞬間はいつどんな時に来るかわからない。それは、真夏の暑い時かもしれないし、真冬の極寒かもしれない。そんなときに個人レベルでこの問題を解決できる。

事業展開

緊急時に使用する波力発電機として発電機自体を販売。しかし、「緊急時に使用する発電機を買いませんか」と言っても購入していただける方がそれほど多いとは思えない。そこで、こちらで発電機を使用して得られた電気を販売し有用性を示すことも考えている。

